

日本の知恵、
プラスチックの知恵

夏座敷への衣替え

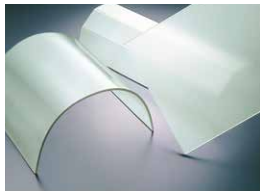
コンチキチン♪と祇園祭のお囃子が響きわたるころ、京都の町家の座敷は襖の代わりに簾戸すだれを入れ、障子の代わりに御簾みすだれや座敷簾ざしきすだれをかけて、すっかり夏を迎える準備が完了します。これらは素材に竹や茅などを使い、陽射しを遮り間口よりも縦に長い「鰻の寝床」といわれる奥行きのある屋内に風を通し、開放的な夏座敷に仕上げます。訪れた客人たちも、空調の効いた室内では味わえない、夏ならではの季節感あふれるもてなしに心を和ませます。

この座敷簾のように、住友ベークライトのポリカエース®は、従来のプラスチックにはない特性を持つエンジニアリング・プラスチック。従来の産業・住宅・工業デザイン分野だけではなく、人々の暮らしを楽しく、快適にするアメニティー資材としても活躍しています。

ポリカエース®

熱線カットグレード

従来のプラスチックが持ち得なかった特性を備えたエンジニアリング・プラスチック。住宅・建築、工業プロダクツなど、幅広い分野で、その資質を活かすことができる素材です。



座敷簾



プラスチックのパイオニア

住友ベークライト株式会社

産業機能性材料営業本部

〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目5番8号 天王洲パークサイドビル
TEL:03-5462-4111 FAX:03-5462-4873 <https://www.sumibe.co.jp>

